

中共の横行汚職



中共系観測者の見方
ダレス・吉田書簡の影響

中共と対日壓力加えん

【時事新報特約】一月十六日發表された吉田首相のダレス氏あて書簡にて香港の國府系觀測筋は将来の國府統治地圖をも含むと述べている點からして事實上國府を中國の代表政府と認めたものとして歡迎している。中共との交渉は目下のところ立派ではつぎの趣旨を掲げてゐる。

一、中共への過線状況は中

共をますますソ連側に追いつくことになり、日本貿易の立場は苦しくな

和平維持を願つて東南アジア諸國を失

させるだろう。

二、大陸貿易回復はさら

に○羅となり、日本貿

易の前途が極端化され

るだろうが、英聯邦はこ

れを歓迎せず、日本の

經濟的立場は苦しくな

ろう。

三、中ソ同盟條約と日本

安保協定とは次第に對

立を激化し、中共とソ

連の日本に對する軍事

的政治的壓力は強化さ

れるよう

がダレス氏の勧告の綱に

拘泥している。

（対応は右ダレス氏 左吉田首相）

（対応は右ダレス氏 左吉田

